

防犯情報



令和2年の笠松町犯罪発生状況

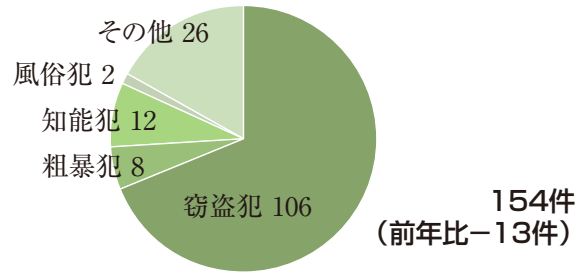
刑法犯は知能犯などが増加し、窃盗犯、粗暴犯が減少しました。凶悪犯は発生していません。

刑法犯のうち、主に街頭で発生する街頭犯は車上狙い、自動車盗、自動販売機狙い、オートバイ盗が増加しましたが、自転車盗、部品狙いが減少しました。

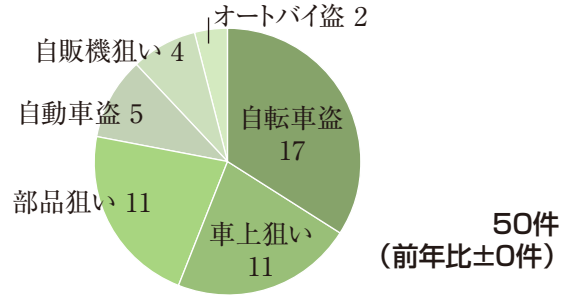
また、岐阜羽鳥警察署管内ではニセ電話詐欺が3件発生しました。発生件数、被害額は減少しましたが、65歳以上の被害が全体の7割を超えています。ニセ電話詐欺被害に遭わないために、定期的に家族と連絡を取り、家族の絆を強め、詐欺を撲滅しましょう。

☎総務課 388-1111

笠松町刑法犯の発生状況



笠松町街頭犯の発生状況



コラム Column

見る！知る！学ぶ！ れきみ通信

「石」について考えよう！ 笠松湊の石畳・丸石・笠松隕石!?

歴史未来館では、8月29日(日)まで企画展「くらべてみよう!岐阜県の化石と石」を開催しています。笠松町で「石」といえば、みなさんは何を思い浮かべますか？

みなと公園にある「石畳」はよく知られていますね。県の重要文化財にも指定されています。正式名称は「木曾川笠松渡船場跡(石畳)」といいます。

大八車の車輪が坂道に食い込



まないように、大きな石を敷いて地面を固くしたもので、湊町として栄えた笠松の風情が残る名所の一つです。

木曾川の中流域では、直径40cmほどの形の整った丸石が多く採取され、この丸石は家の基礎や石垣、川の護岸工事などに使われました。笠松のような輪中地域では、水害に備えて丸石を高く積んだ石垣の民家などが多く建てられ、今も神社の石垣などにその一部が残されています。

石畳や木曾の丸石のほか、笠松には宇宙から降ってきた貴重な石があります。町の指定文化財である「笠松隕石」です。昭和13年3月に、約46億年の長い旅路を終え、笠松にやってきました。歴史未来館でレプリカを常設していますので、こちらもぜひご覧ください。



☎歴史未来館 388-0161